

## こあら組

### — 2学期の目標 —

- ◎ 保育者に見守られながら身の回りのことを自分でしようとするとともに、自分でできた達成感を感じる
- ◎ いろいろな行事を通して、友だちとのかかわりを楽しみながら一緒に遊ぶ喜びを持つ

### — 活動内容 —

#### いっしょにあそぼ！

(健康な心と体、協同性、思考力の芽生え、道徳性・規範意識の芽生え、言葉による伝え合い、自然との関わり・生命尊重、豊かな感性と表現)

- ・ 友だちに興味を持ち始め、「〇〇くん、一緒にあそぼ！」「鬼ごっこしよ！」と友だちを自分のしたい遊びに誘うようになってきた。
- ・ 戸外あそびでは、友だちと一緒に走り回ることが増え、自分たちなりに「泥棒・警察」などのルールを作つて鬼ごっこを楽しんでいた。
- ・ 玩具や遊具で遊んでいる時に、他の友だちが気になっていることに気づくと自分から「いいよ」「あげる」等言って、友だちに譲っていた。
- ・ 友だちが登園してくると、「〇〇くん来た！」「おはよう〇〇くん」と友だちの所に駆け寄って挨拶をしていた。
- ・ 給食の時間になると、友だちと「これなあに？」「これおいしいね」と言葉でやり取りしながら、一緒に食べることを楽しんでいた。
- ・ 異年齢の友だちに興味を持ち、遊びを真似する姿や一緒に遊ぼうとする姿が見られた。



#### どんどんできるよ！

(健康な心と体、自立心、道徳性・規範意識の芽生え、社会生活との関わり、思考力の芽生え、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現)

- ・ 礼拝の時に、名前を呼ぶと、手を挙げながら大きな声で返事ができるようになってきた。
- ・ 排せつに行くと、保育者に応援されながら自分なりにズボンやオムツの着脱ができるようになってきた。
- ・ クリスマス祝会が終わった後も、「また踊ろうね」や「ガンバレンジャーかけて」と言って、踊ることを楽しんでいた。他の曲を流しても、自分で振付にアレンジを加えながら笑顔で踊っていた。
- ・ マットやトランポリン、鉄棒に興味を持ち、跳ぶ・ぶら下がるなど、体を動かして思いきり楽しんでいた。
- ・ 園庭に出ると、すぐ三輪車に乗つて園庭を大きく一周することが習慣になっていて、練習しているうちに早く漕げるようになってきた。
- ・ 砂場あそびでは、型をたくさんお皿に集めて自分の好きな料理を作ることや砂をお皿に乗せてピザやケーキを作る等、見立てあそびを楽しんでいた。



### — 2学期の反省 —

- ・ 保育者に見守られながら自分なりにズボンやパンツをゆっくり少しづつ自分で着脱できるようになってきた。また、自分でできることができることが増えたことで自信を持ち、友だちに教えようとしていた。
- ・ 少しづつ友だちとかかわりを持ち始め、見立てあそびやおいかけっこを通して、一緒に遊ぶ楽しさを味わっていた。集団あそびやルールのある遊び等、保育者がかかわりながら遊びの幅を広げられるようにしていきたい。

### — 3学期の目標 —

- ◎ 思ったことや感じたことを自分なりの言葉で伝え、言葉でのやり取りを楽しむ
- ◎ 集団あそびや表現あそびを通して、自分を表現しながら友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わう